

第4回日本TRIZシンポジウム (2008)

—TRIZの新しい展開を目指して—

- ◆主催 : NPO 法人 日本TRIZ協会 Web サイト: <http://www.triz-japan.org/>
- ◆開催日時 : 2008年9月10日(水)13:00 ~ 9月12日(金)16:20
(プレセッションは2008年9月10日(水)10:00-12:00)
- ◆開催場所 : ラフォーレ琵琶湖 (滋賀県守山市今浜町十軒家 2876)
会場への交通は右 Web サイトを参照: <http://www.laforet.co.jp/lfhotels/biw/>
- ◆シンポジウム開催の趣旨 :
- ・日本における TRIZ とその関連分野での発表・討論・交流の場を提供する。
 - ・創造的な技術革新の技法「TRIZ」について、その普及・推進・適用のしかたを広く発表・討論・交流する。
 - ・日本と世界の TRIZ 関係者の交流を図り、TRIZ の理解と普及を促進する。
- ◆プログラム : プログラム概要は次頁(裏面)、講演内容アブストラクトはWeb ページ参照下さい。
- 1) シンポジウム
- 基調講演 (1) : Mr. Amir Roggel (イスラエル) 「大規模、革新的な半導体企業にとって、TRIZ は役に立つか?-インテル社の教訓」
- 基調講演 (2) : Dr. Sergei Ikoenko (米) 「TRIZ の開発と適用の将来の方向」
- 特別講演 : 福嶋洋次郎氏 (松下電器産業) 「松下電器 本社 R&D 部門における TRIZ 活動
—システム・方式・ソフトウェア技術への適用—」
- 一般講演 : 口頭発表 26 件(パラレルセッション)、ポスター22 件(3 セッション)
- 2) プレセッション
- チュートリアル : 堀田 政利 氏 「体系的技術革新のための TRIZ」(仮題)(日本語)
- Preliminary session : コーディネータ 黒澤 慎輔 氏 「ディスカッションを通じて TRIZ について学ぶ」(英語)
- ◆定員: 先着250名
- ◆参加費(税込)
- ・3日間参加(2泊) 70,455 円
 - ・2日間参加(1泊) 53,130 円
 - ・1日間参加(宿泊なし) 32,550 円
- (全て2人/1室の場合。個室希望の場合は5,250円/日プラス)
- (いずれも、TRIZ 協会会員は10,500円引き。[注: TRIZ 協会年会費は8,000円])
- (詳細な参加費計算例はWeb参照)
- ◆参加申込み手続き
- 申し込み先: 日本 TRIZ 協会事務局(堀田、市川) E-Mail : info@triz-japan.org FAX: 03-5777-8818
- 申込書 : 別紙 (Web サイトからダウンロード)
- 支払い : 請求書発行、事前銀行振り込み
- 締切り: 8月25日(月) 10:00 (発表者は7月28日(月) 18:00)